

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	観光施設維持管理事業（備前）		コード	担当課係	商工観光課 観光係
事業実施期間			04-03-01-06	担当者	岩崎和久
総合計画 事業（政策）体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	個性あふれる観光のまちづくり			
	小項目	観光			
	施策	観光地の整備			

事業について	
目的	備前地域内の観光施設を管理する
対象（誰のために）	観光客
内容	伝統産業会館、閑谷学校駐車場、大滝山上水道管理

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など	回数など	回数など
管理委託施設数	3	施設	
利用者	155,595	人	
閑谷学校135783			
伝産会館19812			

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	2,331	間接補助金等		直接事業費		間接補助金等	
	人件費	798	受益者負担	1,000	人件費		受益者負担	
	合計	3,129	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.10	人		人
結果指標名	利用者			
結果指標量	155,595			
単位	人			
対前年比	—			
事業費	3,129,000	円		円
単位当たりのコスト①	20	円		円

結果指標名				
結果指標量				
単位				
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりのコスト②		円		円

事業の成果	
成果指標名	施設維持管理
式又は説明	当初予定通り適正な管理を行う
17年度	
成果指標量	155,595
対前年比	—
到達目標値	適正な管理
到達目標年度	毎年

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価		評価区分
コメント	観光施設を適正に管理することは、観光を推進するために重要なことである。おもてなしの心を大切にし、観光客に満足していただけることを目標に管理することが必要である。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度 結果指標量①	155,595	結果指標量②
目標値	成果指標量	適正な管理

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	管理委託している団体の効率的な運営を指導する	随時	効率的な財政支出となる

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。